

会議録(要旨)

【開催概要】

会議名称	第26回泉大津市こども・子育て会議
開催日時	令和6年12月2日(月) 午前10時00分～午前10時55分
開催場所	泉大津市役所 3階大会議室
出席委員 (敬称略、順不同)	長瀬委員(会長)、久委員(副会長)、秋元委員、榎並委員、谷委員、亀谷委員、大橋委員、植野委員、納谷委員(計9名)
欠席委員	檀委員、平委員、秦委員
事務局	藤原健康こども部長、鍋谷教育部長、向井誠風中学校長、谷中健康づくり課長、森口福祉政策課長、深澤障がい福祉課長、大内こども政策課長、向井子育て応援課長、里見こども育成課長、大塚教育政策課長、藤谷指導課長、大和スポーツ青少年課長、堀内こども政策課長補佐、永本子育て応援課長補佐、瀧川こども育成課長補佐、細見こども育成課長補佐、青山スポーツ青少年課長補佐、村田こども政策課統括主査、(株)ぎょうせい3名
会議次第	1. 開会 2. 案件 (1) 第三期いずみおおつ子ども未来プラン(案)について (2) パブリックコメント及び小中学生へのアンケートの実施について 3. 閉会
配布資料	【配付資料】 資料1 第三期いずみおおつ子ども未来プラン(案)の概要 資料2 第三期いずみおおつ子ども未来プラン(案) 資料3 子ども未来プランについての主な修正事項一覧 資料4 第三期いずみおおつ子ども未来プラン やさしい概要版(案) 資料5 パブリックコメント及び小中学生へのアンケート実施について 資料6 意見提出様式
公開/非公開	公開
傍聴者	1名
その他の必要な事項	なし

【議事要旨】

	<p>1. 開会</p> <ul style="list-style-type: none">・会議成立要件の確認（委員 12 名中 9 名が出席のため成立）
	<p>2. 案件</p> <p>(1) 第三期いずみおおつ子ども未来プラン（案）について</p>
会長	◇事務局は案件（1）について説明してください。
事務局	●資料 1～資料 3 に基づき、事務局から説明。
会長	◇何かご意見、ご質問はありますか。
副会長	◇資料 1 35、36 ページで私の指摘を受けて「共創」のお話を入れていただいて、ありがたいと思っています。
	ただこの書きぶりですと、従来の民間事業者、従来の地域団体、ボランティア団体、というような見え方をしてしまうので、NPO や社会起業家等もう少し違う方々の顔が見えるような書きぶりが欲しいなと思ってます。
	NPO は事業者なので、ボランティア団体と並べるよりも、専門性を持った位置付けにいたいと思います。今後、こういう方々とともに一緒にやっていただくということが見えてくると思います。
	それから 36 ページの基本目標 3 のところも、「自治会などの地域コミュニティの協力のもと」というのが出てきます。地域コミュニティと一緒にやるというのは、とても重要なことですが、その中に NPO 等の専門性の高い方々も一緒にやれる体制をとっていくというのが、今後、泉大津の共創では重要ではないかと思っています。
	さらに、NPO や社会起業家など新しい働き方をされる子育て層の女性の雇用創出にも繋がっていくと思います。そこを全体的に強調していただき、今後、そういう観点で子育て支援というのも考えていただきたいなと思います。
	行政サービスを外に出し、民間事業者だけでなく、起業しようとしている子育て層の方々への仕事の創出に繋がるような政策も増えていけばいいなと期待しています。
事務局	●委員からいただいたご意見をもとに、再度、表現を工夫したいと思います。パブリックコメントを出す際には、そのあたりを修正した形で出していきたいと思います。
会長	◇その他、何かご質問はありますか。なければ先ほどの修正をふまえてご承認いただき、次の案件へ進めます。
会長	◇事務局は案件（2）について説明してください。
	(2) パブリックコメント及び小中学生へのアンケートの実施について
事務局	●資料 4～資料 6 に基づき、事務局から説明。

会長	◇では、案件2につきまして、やさしい概要版もみていただき、またパブリックコメントや小中学生アンケートの機会や方法についてもご確認いただいて、皆さんからのご質問やご意見をお受けしたいと思いますが、いかがでしょうか。
委員	◇資料4のやさしい概要版で「オーガニックのおいしい給食」の表現について、オーガニックを名乗るには有機 JAS マークの認証が必要ですが、誤用になっていないでしょうか。もし認証が取れているもので給食が提供されているなら、もっとそれを伝えるべきだと思いますし、誇張表現になっていないか心配になりましたので、念のため伝えさせてもらいました。
会長	◇表記のハードルがなかなか高いと思いますが、その点いかがでしょうか。
事務局	●全ての食材が JAS 認定をもらっているわけではないですが、お米については JAS 認定をもらっている、もしくは特別栽培米を毎回提供しているというところもあります。一部、お味噌、葉物野菜は有機 JAS 認定をもらっている食材を使っており、これまでもオーガニックと表現していましたが、議会等々でも指摘がありましたので、その辺りの表現というのは、今後検討をさせていただきたいと思っております。
会長	◇資料4 今回こどもたちの意見の中で「安心して過ごせる場所が欲しい」とか「友達と落ち着いて話せる場所が欲しい」という意見が挙がってきているので、それを裏面にも記載したほうが良いと思います。ゆっくり過ごすとか語り合うことができるという面や、加えて医療等の各種のサービスはみんなが公平、平等に受けられるという点も入ると、より良いと思います。
副会長	◇資料4 資料の見た目が文字ばかりの印象です。こども向けであれば、そのままの形で分かりやすくするのではなく、呼びかけるというような形のほうが分かりやすい気がします。 例えば、生駒市が教育大綱を作り変えましたが、計画づくりに徹底的に市民が参加しているから、すごく分かりやすくできています。例えば、一番最初にキャッチフレーズが大きく載っています。 今回のこども未来プランも一番大切なところを、分かりやすいキャッチーな言葉で、伝えることができないだろうかという気がしています。 計画のいくつかの柱があります。1つは皆さんの声もちゃんと聞いてくれるんだよ、というところ。もう1つは困ったら相談に乗ってくれる、みんなが助けてくれるんだよという話です。3つ目は、先ほどの食も含めて、育ちを応援してくれるんだよという話です。いくつかの柱をまず位置付けて、それに対して、こういう細かいところが書いてあるというような構えの方が伝えやすいと思います。 大人や市役所がこどもの皆さんの声を聞き、それをどういう形で実現していくのかを書いたのがこの計画です、ということが一気通貫でわかるような訴求力のあるデザインにできないかなと思いました。
事務局	●いただきました内容を踏まえて、パブリックコメントまでに、できる範囲で編集およびデザインの変更等させていただきます。

会長	◇今のご意見のように、ここを強調して欲しい等ご意見はありますか？
委員	◇資料4 こどもたちに資料4を見て意見を書いてもらうと思うのですが、その際、市の取り組みについての具体的な表記があると良いと思います。
事務局	●具体的な表記があるほうが分かりにくいかと思い省きました。
委員	◇資料4にイラストなどがあれば視覚的にも、こういうことをするというイメージが湧きやすいと思いました。
会長	◇資料4 一項目一項目はとても大事ですが、羅列している感じがします。「一人一人の声を聞きます」「困った場合は相談、応援します」「成長に繋がる支援をバックアップします」のような3つの柱の中に、付随することがたくさんあるので、それを整理して具体的な内容を記載してはいかがでしょうか？
副会長	◇資料4 “様々な取組”の表現の仕方を工夫すると見え方が違ってくると思います。それから、大人目線の言葉でなく、こどもの方から見た時の言葉にすると受け取り方が違ってくると思います。こどもたちは、アンケートやインタビュー、ワークショップなどのイベントではなく、親御さんや先生、地域の方々が自分たちの声を聞いて、社会づくりに生かすことを望んでいると思いますので、そのあたりをこども目線の書き方に変えたほうが良いと思いました。
会長	◇資料4 今、副会長がおっしゃられたように、特別な機会ではなくても、こどもたちがいろんな場所で、自分たちの声を聞いてもらえるということが大事だと思います。こどもに「自分たちがどんなメッセージを出して、自分たちの声がどう聴いてもらえて、自分たちの思いがどう叶っていくか」が、分かりやすく伝わる形になると良いと思います。可能な範囲で修正はできそうですか？
事務局	●頂いたご意見を踏まえて修正案を考えたいと思います。
委員	◇資料4 取り組みについての内容が、予備知識が無いこどもには伝わりにくいかなと思いましたので、具体例を出すなど工夫してもらえたら良いと思います。
委員長	◇そうですね。分かっている人が見れば、大事なことが書いていると思うのですが、こどもたちに訴えかけるものであれば嬉しいなと思います。
委員	◇資料4 副委員長がおっしゃったように全体的に字が多いです。こどもたちが見て分かりやすいようにしていただきたいです。
委員	◇資料4 オーガニック給食について。今は健康志向や自然派の人が多くいらっしやって、オーガニック給食を目当てに他市から泉大津市に引っ越した人もいと聞いたことがあります。そういうのを聞くと、給食も全部がオーガニックなのかなと思ってしまいますが、実際に調べてみると毎日ではなかったりするので、給食だけでなく、こども食堂等でもオーガニック食材を取り入れるなど、栄養状態の改善を支援していただけたらと思います。

委員	◇子ども未来プランの取り組みは大事にしてほしいです。こどもまんなか社会においてこどもの意見を取り入れることが、自治体にとって住みやすい地域社会を考えるうえで大事になってくると思います。
委員長	◇今、委員からあった意見も、それぞれの立場で本当に大事なご意見ですので、期間が短いですが、ぜひ反映させていただければと思います。
副会長	◇資料4 生駒市の教育大綱の概要版では、ひとつ大きなキャッチフレーズが書かれています。これを参考に、何でも満遍なく書くのではなく、まず泉大津市の子育て支援の特徴でPRしたい内容を強調して書くとか、次の計画で大きく変えていきたいところを強調して書いたほうが良いと思います。そしてそれに基づいた具体例を書いて2段構えの説明にすると、よりインパクトがありプロセスも分かりやすくなると思います。
事務局	●資料4 表面の内容については、順番や表現の仕方などをこどもの立場で考えて修正および工夫していきたいと思います。
委員	◇資料4 裏面に、「こどもみんなが主役だよ」と書いていますので、「あなたの意見をくださいね」など、こども自ら発信出来るような文言を入れたら良いと思います。
事務局	●事務局より、今後のスケジュールについて説明。 次回の会議は、令和7年1月23日の午前10時からを予定しています。案件としては、パブリックコメントの結果報告、小中学生のアンケートを取りまとめた結果や市の考え方を示し、それに伴いプランにどう反映していくかというところを報告します。
	3. 閉会
	以上